

株主の皆様へ

2021年3月期 上半期報告

2020年4月1日~2020年9月30日





収益基盤と財務体質を 一刻も早く立て直し、 利益還元を実現させます。

代表取締役社長 石原 美幸

はじめに

このたび、新型コロナウイルス感染症に罹患された 皆様、感染拡大によって困難な生活環境を余儀なくさ れている多くの皆様に、心よりお見舞い申し上げます。 同時に、最前線で日夜対応に当たられている医療従事 者、保健機関の皆様、そして社会インフラを支えておら れる皆様に、深く感謝申し上げます。

上半期を振り返って

2020年度の当社は、2019年10月から構造改革に取り組むさなか、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に直面し、事業環境は厳しい状況にあります。

そうしたなかでも暮らしや産業を支える基幹産業と しての使命のもと、従業員が一丸となって事業を行っ てきました。 各事業の状況は、当社の主力事業であるアルミ圧延品事業において、タイのUATH*1と米国のTAA*2で 缶材の販売数量が増加しました。また、国内ではテレワークの普及や巣ごもり需要の拡大によってIT製品や日用箔などの分野で販売が堅調でした。しかし一方で、自動車をはじめとした輸送用機械向け製品の販売が新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けて低迷したことが大きく起因し、アルミ圧延品事業全体では減収減益になりました。

加工品・関連事業についても、新型コロナウイルス 感染症が拡大した影響で自動車部材や空調関連品な どの販売数量が減少し、減収減益となっています。

伸銅品事業は2019年9月末に事業譲渡をしたことから今年度における損益計上はありません。

以上のことから、2020年度上半期の当社業績は、売上高が2.646億円(前年同期比15.9%減)、営業損失

アルミ圧延品事業の品種別売上数量(チトン)

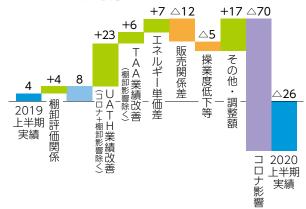
品種	2019年度 上半期	2020年度 上半期	増減
缶材	350	374	23
箔地	22	26	3
IT材	9	13	4
自動車材	74	50	△25
厚板	18	19	1
その他一般材	103	71	△32
合計 	576	551	△25
	国内市場向け 256	国内市場向け 215	△42
	海外市場向け 320	海外市場向け 337	16

が11億円(前年同期は34億円の利益)、経常損失が26億円(前年同期は4億円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失が51億円(前年同期は34億円の損失)と、大変厳しいものになりました。

また、コロナ禍における資金需要に備えて戦略的に資金を積み増したことで、有利子負債が増加しました。こうした状況も踏まえ、投資の厳選および経費削減を一層強化しています。その結果、2020年度上半期のフリー・キャッシュ・フローは56億円と黒字を確保しています。

- *1 UACJ (Thailand) Co., Ltd.
- ***2** Tri-Arrows Aluminum Inc.

連結経常損益分析(億円)



構造改革について

構造改革に着手して1年が経ちました。主には、生産 拠点の集約、大型投資の収益化、不採算分野やノンコ ア分野からの撤退、ガバナンス・マネジメントの改革に 取り組んでいます。2020年4月以降は、新型コロナウイルス感染症が拡大する環境下でありましたが、計画通り実行しています。

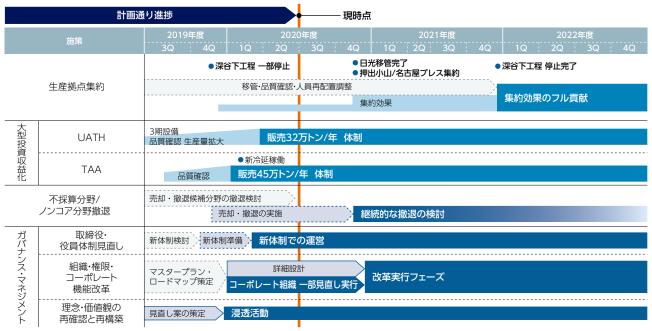
生産拠点の集約については、深谷製造所の下工程停止に向けて、一部設備を停止するとともに、一般材の生産を名古屋製造所へ移管するなど、2021年度中に停止を完了させる計画で進めています。このほかにも、日光製造所の閉鎖に向けた顧客との協議などを行っています。

大型投資の収益化については、先ほど申し上げたよ

うに、UATHやTAAにおいて缶材の販売数量が堅調に 増加するなど、増産投資効果は順次発現しつつあります。新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で、 UATHの2020年度の販売は想定より下振れするもの と予想されますが、2021年度には回復を見込んでいます。両拠点における構造改革施策を着実に実践する ことで、目標値としている経常利益額を実現させます。

不採算分野やノンコア分野からの撤退については、 UACJ金属加工の深谷、大阪の2工場の閉鎖、インドネシアでの押出事業の合弁の解消を決定し、着実に実行

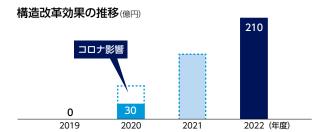
構造改革の進捗



しています。

ガバナンス・マネジメントの改革については、役員報酬体系へのTSR導入などを実施しました。

このように、この一年は体制や仕組みの整備・強化に注力したことで、構造改革費用が一時的に発生する費用先行フェーズでした。今後は、それらの効果を刈り取るフェーズへと移行します。なお、2020年度の収益改善効果は30億円を予定しており、現在予定通り進捗しています。引き続き、計画している施策を着実に実行し、新型コロナウイルス感染症の収束状況に関わらず必ずや構造改革効果を積み上げていく所存です。



通期見通しと配当について

当社では、新型コロナウイルス感染症の拡大による 影響が長期化すると想定しています。そうしたことから 通期見通しは、上半期同様に海外での缶材および箔地 やIT材については販売数量が見込めるものの、国内で の缶材や自動車材、一般材については販売数量が減少 すると思われます。そのため、2020年度の通期業績は 売上高が5.500億円、営業損失が35億円、経常損失が 35億円になると予想しています。親会社株主に帰属する当期純利益は、一過性の構造改革費用を計上することから95億円の損失になる見通しです。

このように大変厳しい業績結果となる見込みのため、誠に遺憾ながら2020年度の配当は無配とさせていただきます。

なお、需要の落ち込みが大きかった自動車材については、下半期に入って需要が回復してきています。構造改革を実行することはもちろんのこと、こうした需要を迅速かつ確実に獲得するなどして、一刻も早い収益基盤の立て直しと財務体質の改善を図り、株主の皆様に対する利益還元を実現させたいと考えています。

当社は、この困難な状況をグループー丸となって乗り越え、すべてのステークホルダーの皆様への責任を果たしていきますので、変わらぬご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2020年度 通期業績見通し(億円)

	2019年度	2020年度	増減
連結売上高	6,151	5,500	△651
連結営業利益	101	35	△66
棚卸影響前 連結経常利益	98	1	△97
棚卸影響額	△60	△36	24
連結経常利益	38	△35	△73
連結当期純利益	20	△95	△115
Adjusted EBITDA	473	413	△60

※ 連結当期純利益: 親会社株主に帰属する当期純利益

※ Adjusted EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費-棚卸評価関係

暮らしを豊かに、環境負荷の低減に、 チカラを発揮する熱交換器材としてのアルミニウム

UACJ のアルミニウムは、家の中で、自動車で、そしてさまざまな産業で活躍しています。 そうした中から今回は、意外にも多くのところで用いられている熱交換器材のアルミニウムについて紹介します。

熱交換器は、暮らし・産業のさまざまなところで活躍

熱交換器がどのようなものであるかご存じですか。熱交換器とは、異なる熱量を持つものの間で熱エネルギーを移動させる機器です。例えば、エアコン。夏に部屋を涼しくできるのは、暑い部屋からエアコンの熱交換器を通じて、外に熱を移動させるから。ほかにも、パソコン、鉄道など

稼働している動力源を冷ます役割として使われています。 そして自動車には、温度調整と動力源の冷却の2つの役割に使われています。そんな熱交換器に用いられているのがアルミニウム。熱をよく伝える性質を持つことで重宝されているのです。



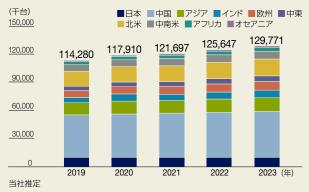


熱交換器は、まだまだ需要が拡大

熱交換器が使われているものは便利で、生活を豊かにするものです。そのため、今後もより多くの場所で、より多くの人に使われるようになると考えられます。例えば、インドや東南アジアでは経済成長とともに生活水準が上がり、多くの人がエアコンを使うようになるでしょう。もちろん自動車や鉄道も。また、欧州では環境規制が厳しくなるこ

とから省エネエアコンに替えることが求められています。 さらに、電気自動車という新たな製品も出てきました。従 来の自動車同様、カーエアコンにも使われていますが、動 力源の冷却にも使われ、新たな市場を生み出し、需要拡大 を牽引していく見込みです。

世界のエアコン需要



環境対応車の生産台数推移



Report 熱交換器材需要の獲得で、UATHの事業を拡大

缶材を中心に供給してきたUATH^{*}は、東南アジアなどでのエアコン需要の拡大を受けて、熱交換器に使われるフィン材の生産を始めました。また、経済成長とともに需要が拡大する自動車分野において熱交換器材の需要も獲得。結果、缶材供給量の増加に、フィン材・自動車熱交換器材の供給が加わったことで、生産・販売数量が順調に増えました。また、新たに収益源を獲得できたことで、事業の安定化(リスクヘッジ)にもなりました。

* UACJ (Thailand) Co., Ltd.

UATHの販売量推移と2019年度の販売品種構成



アルミニウムのリサイクル性を活かして サーキュラーエコノミーの実現へ

気候変動や海洋プラスチック問題などの環境問題がクローズアップされる昨今。その解決への一助として期待を集めるのがアルミニウムです。UACJは、今年再定義した新企業理念において持続可能な社会の実現に貢献することを掲げています。ここでは、その実現のための一つの社会の在り方「サーキュラーエコノミー*1」に通ずるアルミニウムのリサイクル性にスポットを当て、その意義と現状、今後の課題について説明します。

※1「廃棄」されていた製品や原材料などを新たな「資源」と捉え、廃棄物を出すことなく資源を循環させる経済の仕組み

リサイクルすればするほど価値が出るアルミニウム

アルミニウムは、今後も需要が拡大すると言われている素材です。そのアルミニウム製品をそのまま捨てればゴミとなり、またいずれ原料資源であるボーキサイトが枯渇してしまいます。しかし、アルミニウムにはリサイクルしやすいという特徴があります。リサイクルすればゴミを削減でき、ボーキサイトの枯渇も避けられます。

リサイクルによって生み出される価値

- 1. 原料資源 ボーキサイトの枯渇回避
- 2. 廃棄物量削減
- 3. 地金生成における エネルギー使用量・CO2排出量の削減

また、リサイクルしたアルミニウムを使うことで、最もCO2 排出量が多くなる製錬工程を省略でき、消費電力を97% も削減できるのです。このようにアルミニウムをリサイク ルすることは、さまざまな効果・価値を生みます。そして、 今後使用量の増加が見込まれますので、なおのことリサイクルの重要性が高まっています。

省エネ・省資源を実現するアルミニウム製造工程

新しく地金をつくる場合 製錬 アルミナ サイト アルミナ アルミナ 新地金 アルミニウムスクラップ材をつかう場合 製錬工程なし 再生地金 7%削減

実は、こんなに進んでいるアルミニウムのリサイクル

アルミニウムのリサイクルは、実は結構行われています。例えば、身近な飲料缶。日本では、リサイクル率が約98%^{*2}に達しています。そして、その多くがまた飲料缶になります。また、ノートパソコンやスマートフォン・タブレットにもリサイクルされたアルミニウムが使われています。最近では、新幹線にも。役目を終えた車両から取り出されたアルミニウム材がリサイクルされ、荷棚などの内装部品として使われるなど新幹線から新幹線への水平リサイクルが世界で初めて実現されました。

※2 2019年のリサイクル率。アルミ缶リサイクル協会調べ



もっとリサイクルをするために、私たちができること

まず私たちにできることは、多くの人がリサイクルできることを知っている飲料缶だけでなく、役目を終えたさまざまなものを資源とみなして、リサイクルさせることです。そして特に、アルミニウム事業を営む当社が取り組むべきことは、リサイクルしやすいアルミニウム合金を開発し、多くの製品に使えるようにすること、また、リサイクルする際に不純物を取り除くなどの技術を確立することです。当社は、国家プロジェクトに参画して取り組むとともに、循環型社会の実現のため、業界全体で連携し、これらの取り組みを進めています。

輸送用機械・建設資材の国内需要の見通し



サプライチェーン全体でサステナビリティを考えるために。

日本のアルミニウム圧延メーカーとして初めてASIに加盟

ASI^{**3}は、アルミニウムのサプライチェーン全体におけるサステナビリティの取り組み向上を図る世界的な団体です。当社は、この組織を通じて、リサイクルをはじめとしたサステナビリティにつながる活動をリードしていきます。そして、収益性を重視しながらも、サステナブルなグローバルカンパニーとしてブランド価値を高めていきます。



%3 Aluminium Stewardship Initiative

財務情報

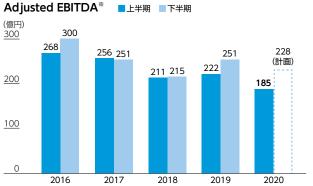
収益性

売上高は、UATHやTAAにおける缶材の販売数量が増加したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう影響によって輸送用機械向けなどが減少したことで、前年同期比15.9%減となりました。

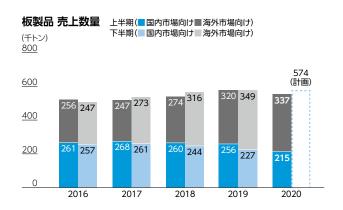
損益面は、新型コロナウイルス感染症による影響に加えて、米中貿易摩擦の長期化もあったことで販売数量が減少し、国内製造所の操業度が下落。これが大きく起因し、経常利益が前年同期から30億円減少しました。











効率性

UATHやTAAにおける設備増強を中心とした先行投資が2019年度で完了したことから、2020年度は大型の設備投資が大幅に減少しています。また、新型コロナウ

イルス感染症の拡大にともなう影響によって今後の需要動向が不透明であることから、設備投資を一層厳選して行う方針です。

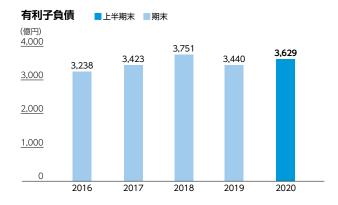




安全性

新型コロナウイルス感染症の拡大によって先行きが不透明であることから、金融機関との間で430億円のコミット

メントライン(即時融資枠)を設定し、資金調達したことによって、有利子負債が増加しました。





会社概要 (2020年9月30日現在)

会社データ

名称 株式会社UACJ

(英文名:UACJ Corporation)

事業内容 アルミニウム等の非鉄金属及びその合金の圧延

製品・鋳物製品・鍛造製品並びに加工品の製造・

販売等

資本金 522億77百万円

拠点一覧

本社 東京都千代田区大手町1丁目7番2号

東京サンケイビル

製造所 名古屋(愛知県)/福井(福井県)/

深谷(埼玉県)/日光(栃木県)

支社•支店 中部支社(愛知県)/関西支社(大阪府)/

九州支店(福岡県)

研究所 R&Dセンター(日本/米国/タイ)

役員一覧

取締役 代表取締役社長兼社長執行役員 石原 美幸

取締役兼副社長執行役員 土屋 博範

取締役兼専務執行役員 種岡 瑞穂取締役兼常務執行役員 新堀 勝康

川島 輝夫

取締役兼執行役員 平野 清一取締役(社外、非常勤) 鈴木 俊夫

杉山 涼子

池田 隆洋作宮 明夫

監査役 常勤監査役 石原 宣宏

田中清

監査役(社外、非常勤) 浅野 明

入山 幸 山﨑 博行

元山 義郎

執行役員 専務執行役員 清水 洋二

常務執行役員 竹川 幸男

田口 正高山口 明則

執行役員 今泉 明人

須ヶ間 聡 田中 信二

Henry Gordinier

株式情報 (2020年9月30日現在)

基本情報

上場市場 東証

証券コード 5741

株式の売買単位 100株

発行可能株式総数 170,000,000株

発行済株式総数 48,328,193株

※ 自己株式98,969株を含む

株主数 28,687名

決算期日 3月31日

定時株主総会 6月

株主確定基準日 期末配当 3月31日

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

公告方法 電子公告 https://www.uacj.co.jp/

(やむを得ない事由により、電子公告による

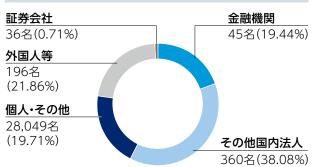
公告ができない場合は、日本経済新聞に掲

載します)

大株主

株主名	持株数(千株)	持株数比率(%)
古河電気工業株式会社	12,036	24.95
日本製鉄株式会社	3,744	7.76
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	2,455	5.09
ECM MF	1,450	3.00
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	1,205	2.49
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,168	2.42
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	930	1.92
株式会社日本カストディ銀行 (信託口9)	891	1.84
J.P. MORGAN SECURITIES PLC FOR AT ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLIENT ASSETS-SETT ACCT		1.79
UACJグループ従業員持株会	822	1.70

所有者別の構成比率(株式数比率)



※ 大株主、所有者別の構成比率は自己株式を除いています



当社グループのESG (環境・社会・ガバナンス)に関する活動をご紹介します。

石巻でのホップ栽培の支援を通じて 被災地支援・農業の課題解決へ

東日本大震災復興支援の一環として、宮城県石巻市の一般社団法人イシノマキ・ファームとホップ栽培を行っています。同ファームは、復興支援とともに耕作放棄地の活用と困難を抱えた若者の就労の場としてスタートし、農業体験を通じて地域農業の活性化やひきこもりの若者たちの支援を行っています。当社は、この活動を支援するとともに、同ファームと協力してビールの原料となるホップの栽培をしています。本活動を社員が多様な視点や考え方に触れる教育の機会とし、今年再定義した新グループ理念において価値観の一つとした「相互の理解と尊重」の実現を図っていきます。





新型コロナウイルス感染症の 拡大防止にさまざまな対策を実施

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、当社はテレワークの活用などの感染予防・拡大防止策を実施。お客様に対しては、供給責任を果たせるよう、感染者発生を想定した代替生産プランの準備などを行いました。また、最前線で奮闘する医療機関には感染防護具不足の解消を支援するため、フェイスシールドを寄贈。このフェイスシールドには、当社の加工技術を活用したアルミニウム

製フレーム、名古屋市立大学との共 同研究によって開発した抗菌効果 を有する銅フィルムが用いられてい ます。このほかに、当社拠点の周辺 地域にマスクの寄贈なども行いま した。



銅フィルムを用いた フェイスシールド

将棋界最高のタイトル戦「竜王戦」に協賛しています

竜王戦は、最強棋士を決める最高位の将棋タイトル戦です。トーナメント戦を勝ち抜いた棋士が竜王に挑戦するこのタイトル戦は、当社のグループ理念において価値観の一つとする「好奇心と挑戦心」に通ずるものがあります。当社は、この熱戦をサポートし、文化振興や次世代の育成に貢献していきます。



読売新聞社提供



株主の皆様からのご質問にお答えします!

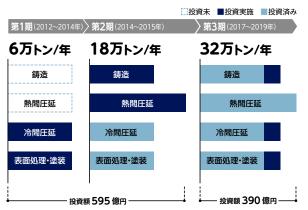
uestion

UATHでは、 どんな投資をしてきたの?

UATH^{※1}では、3期に分けて生産能力を増強してきました。第1期では、冷間圧延以降の下工程の設備を導入し、操業を開始。第2期では鋳造・熱間圧延設備を立ち上げ、一貫生産をスタートさせました。第3期では、高い熱間圧延能力を活かすべく、鋳造、冷間圧延、表面処理・塗装ラインを増強しました。2019年にはすべての設備が立ち上がり、年間32万トンの高い生産能力を持つ生産拠点となりました。今後、この能力を最大限に発揮して、供給エリアを拡大していきます。

%1 UACJ (Thailand) Co., Ltd.

UATHの生産能力の推移



uestion

不測の事態が起きたときの 対応は大丈夫?

当社グループでは、さまざまなリスクに対して適切な対応策を講じるため、社長を委員長としたCSR委員会を設置し、リスク管理を推進しています。また、昨年度よりリスクマネジメントの専門部署を新設し、さらに強化しています。その一環として、不測の事態の際にも事業を継続するための体制をさらに強固なものにすべく、事業・生産体制に応じた平時・有事の対応整備を進め、BCM*2体制を構築しています。今般のコロナ禍においても、BCMに基づき緊急対策本部を設置し、感染防止、生産体制維持、財務対策などさまざまな施策を実施しています。この経験も活かし、大地震をはじめとした自然災害に加え、感染症にも対応できるよう、PDCAを同して改善に取り組んでいきます。

%2 Business Continuity Management

感染症BCP※3イメージ



%3 Business Continuity Plan

単元未満株式の買取制度のご案内

当社では、単元株制度を採用しており、1単元は100株とさせていただいております。

単元未満株式(1~99株)は議決権がなく、また証券市場にて 売買することができません。

単元未満株式につきましては、法律および当社定款・株式取扱 規則の規定に基づき単元未満株式の買取制度をご利用いただ けます。

※この度、単元未満株式の買取請求に際して当社にお支払いいただく手数料を無料といたしました。

証券口座に株式をご所有の株主様

お取引の証券会社にお問い合わせください。

旧住友軽金属工業の株式を特別口座にご所有の株主様

下記にお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

株式会社UACJ

https://www.uacj.co.jp/

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目7番2号 東京サンケイビル Tel. 03-6202-2600(代表) Fax. 03-6202-2021

